



バリアフリー推進レポート



《トピック》 【西条特別支援学校 バス乗り方教室】 生徒一人一人が安心してバスを利用できるように！

中国運輸局では、共生社会実現のため、学生や社会人を対象としたバリアフリー教室を開催し、「心のバリアフリー」※の啓発に取り組んでいます。また、バスの乗り方教室を開催し、公共交通の利用促進に取り組んでいるところです。

※「心のバリアフリー」とは、すべての人々が、お年寄りや障害者等の立場を相互に理解しようと相手の気持ちになって考え、コミュニケーションをとり、行動し、支え合うことです。

このたびは、西条特別支援学校の皆様を対象に、芸陽バス株式会社様が開催するバスの乗り方教室にスタッフとして参加させていただきました。

バスの乗り方学習（小学部5年生）

地域を走る「芸陽バス」に協力をお願いして、低床バスの乗り方を学習しています。先生と一緒に降車ボタンを押ししたり、料金を支払う練習を繰り返し、将来的に車いすでのバス利用を滞りなく行えることを目指しています。まずはバスそのものに慣れ、ボタンを押すと音が鳴る、発光するなどの面白さから興味を引き出し、楽しく乗り方が身につく学習の場になっています。

対応するSDGs ゴール



乗り方教室のために

90周年復刻塗装のバスをご準備いただきました！



教室の事前学習の様子は東広島市の HP (SDGs 未来都市ひがしひろしま企業内インタビュー)でも公開されています。

URL: <https://hh-sdgs.jp/interview/2048/>

西条特別支援学校 バスの乗り方教室

【開催概要】

- 日 時:令和5年6月15日(木) 9:45 ~ 11:00
- 場 所:芸陽バス株式会社 本社
- 参加者:西条特別支援学校5学年7名
- 主 催:芸陽バス株式会社 協力:国土交通省中国運輸局
- 内 容:

- ①バスの乗車・降車体験 (運賃の支払い体験)
- ②中国運輸局職員によるバスの乗り方・降り方・車内マナーの説明
- ③バスに関する質疑応答
- ④(バスに親しむ時間) 洗車中のバスを車内から見学

参加した生徒からは「楽しかった」との声を多くいただき、バスに関する質問では自分が住む地区にたくさんの低床バスが走っていることを知って、驚きの声が上がっていました。

バスを知り、実際に乗ってもらうことで、生徒一人一人が将来バスを利用する際の自信につながる事ができたのではないかと思います。

①バスの乗車・降車体験



②中国運輸局職員によるバス車内でのマナー説明



③バスに関する質疑応答

